

子ども・子育て支援新制度に関するアンケート調査

～アンケート調査ご協力のお願い～

日頃より本町の児童福祉行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。
平成24年8月に「子ども・子育て関連3法」が可決・成立し、公布され、幼児期の学校教育・保育や、地域の子ども・子育て支援を総合的に推進することを目的とした「子ども・子育て支援新制度」（以下「新制度」）が平成27年度から本格施行される予定です。

新制度の施行に向けた準備のため、全国の市町村では、住民の皆様の子育てに関する生活実態などの把握を目的とした、アンケート調査を実施することになっています。

この調査は、町内にお住まいの就学前のお子さん（平成19年4月2日以降生まれ）を持つすべての保護者の方に、ご協力をお願いするものです。

ご多忙のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

平成25年11月

葉山町 保健福祉部 子ども育成課

【ご回答にあたってのお願い】

1. 特にことわりのある場合以外は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。
2. アンケートには、お子さんの保護者の方がご記入ください。
所要時間は約30分です。
3. 設問は、すべてにお答えいただく必要はありません。全員の方にお答えいただくものと、一部の方にお答えいただくものがあります。適時、次に進む設問がガイドされていますので、その指示に従ってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
4. 設問の答え欄やお選びいただいた選択肢に口や〔 〕がある場合は、具体的な数字でお答えください。
5. ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて
11月30日（土）までにご投函ください。
6. ご回答いただいた調査内容は、町や国・県の子ども・子育て支援策の検討にのみ利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり個々の回答内容が他にもれたり他の目的に利用されたりすることはありません。
7. ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

問い合わせ先：葉山町 保健福祉部 子ども育成課

電話：046-876-1111 内線221・223

※ 調査対象者は、平成25年10月1日現在で、町内にお住まいのお子様（平成19年4月2日以降生まれ）全員です。

お子様お一人につき、調査票が1部送付されていますので、特にきょうだいの多いご家庭にはお手数をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

回答するに当たってお読みください

葉山町では、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度（以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施します（平成27年度から実施予定）。

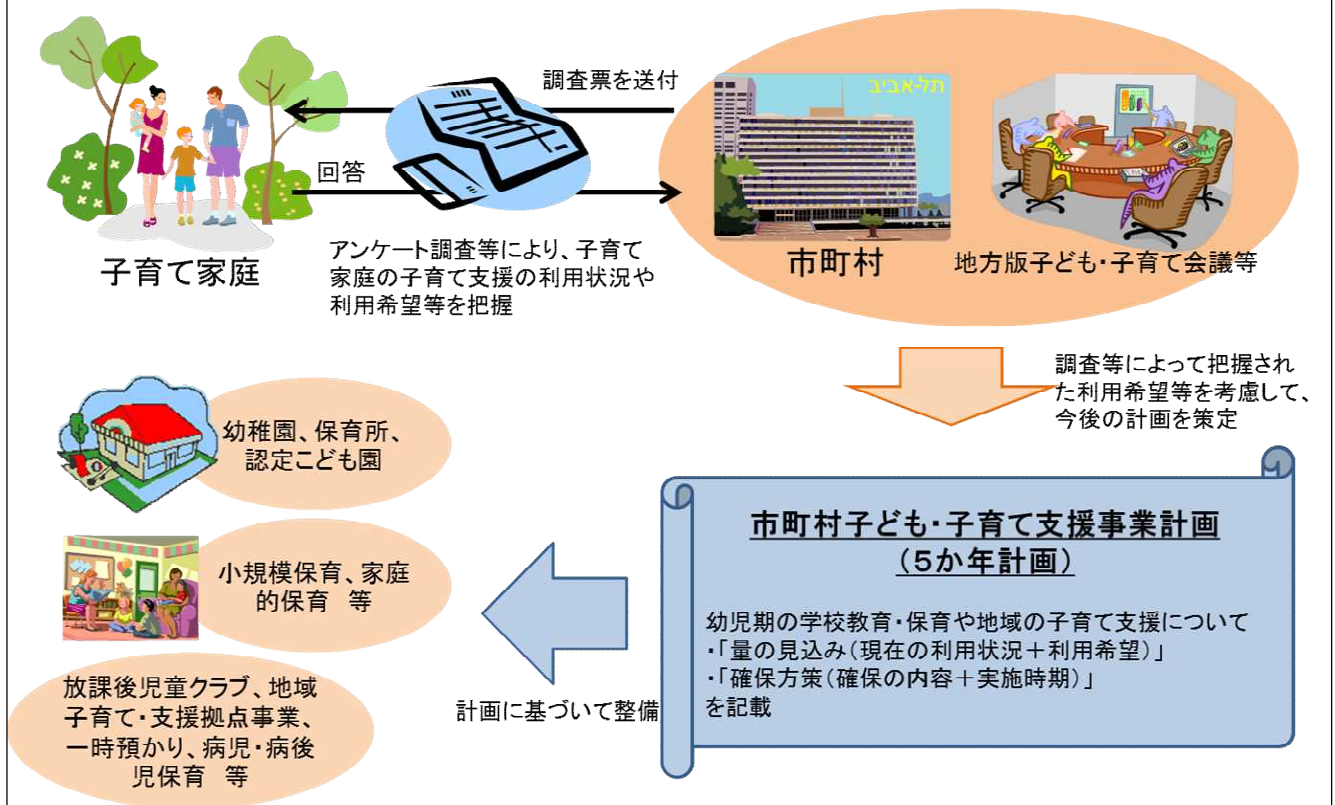
本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を葉山町が算出するため、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいて構いません。

また、この制度は、以下のような考え方に基づいています。

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。
地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援を目指しています。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおり

- ・ 幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- ・ 保育所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
- ・ 認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- ・ 子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・ 教育：問16までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問17以降においては幼児期の学校教育（幼稚園等）の意味で用いています。
- ・ 放課後児童クラブ
：地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、通常、一定の利用料がかかります（現在、葉山町では無料です）。
- ・ 地域子育て・支援拠点事業
：親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、葉山町では「子育て支援センターぽけっと」と呼ばれています。
- ・ ファミリー・サポート・センター
：あらかじめ会員登録をした上で、地域住民（支援会員）が一時保育サポート（預かり・送迎）を有償で提供する相互援助活動です。

お住まいの地域についてうかがいます。

所要時間：約10秒

問1 お住まいの地区として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|--------|--------|-------|
| 1. 木古庭 | 3. 下山口 | 5. 堀内 |
| 2. 上山口 | 4. 一色 | 6. 長柄 |

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

所要時間：約2分

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください（口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字）。

平成	<input type="text"/>	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	<input type="text"/>	月生まれ
----	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	------

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数	<input type="text"/>	人	末子の生年月	平成	<input type="text"/>	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	<input type="text"/>	月生まれ
--------	----------------------	---	--------	----	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	------

問3-1 問3できょうだいありとお答えした方にうかがいます。

きょうだいが多くて困っていることはありますか。ご自由に記入してください。

--

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親	2. 父親	3. その他（ <input type="text"/> ）
-------	-------	--------------------------------

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる	2. 配偶者はいない
-----------	------------

問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親	4. 主に祖父母	5. その他（ <input type="text"/> ）
----------	---------	---------	----------	--------------------------------

問7 お住まいのご自宅についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 持ち家（分譲）	2. 借家・アパート（賃貸）	3. 社宅（寮）	4. その他（ <input type="text"/> ）
------------	----------------	----------	--------------------------------

問11 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる／ある ⇒ 問11-1へ

2. いない／ない ⇒ 問12へ

問11-1 問11で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------------------|--------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 7. 幼稚園教諭 |
| 2. 友人や知人 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 3. 近所の人 | 9. かかりつけの医師 |
| 4. 子育て支援施設（地域子育て支援拠点、児童館等）・NPO | 10. 自治体の子育て関連担当窓口 |
| 5. 保健所・保健センター | 11. その他（【例】ベビーシッター |
| 6. 保育士 | ） |

問12 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

問13 子育て（教育を含む）をする上で、不安に感じている、困っていることは何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------|-----------------------|
| 1. 子どもの体の育ち | 7. 保育料・教育費が高い |
| 2. 子どもの心の育ち | 8. 子育ての情報が得られない |
| 3. 子どもの食事 | 9. 気軽に相談できる先が少ない |
| 4. 子どもの病気 | 10. 気軽に託児を利用できる場所が少ない |
| 5. 子どものアレルギー | 11. その他（ |
| 6. 保育所に入れない | 12. 特にない |

問14 子どもの遊びの環境について困っていることはありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------|--------------|
| 1. 子どもが屋外で遊べる場所（公園など）が少ない | 5. 遊び方がわからない |
| 2. 子どもが屋内で遊べる場所（児童館など）が少ない | 6. その他（ |
| 3. 子どもが屋外で遊べる場所（公園など）の環境が悪い | 7. 特にない |
| 4. 子どもが屋内で遊べる場所（児童館など）の環境が悪い | |

問15 子育て（教育を含む）が一段落ついた後または現在、地域（町内など）で子育ての担い手をしてみたい気持ちはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. あり ⇒ 問15-1へ

2. なし

3. まだわからない

⇒ 問16へ

問15-1 問15で「1. あり」に○をつけた方にうかがいます。

どのような関り方を考えていますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-------------|---|
| 1. 保育士 | 4. ファミリー・サポート・センターの支援会員
（地域住民が子どもを預かる相互援助活動） |
| 2. 幼稚園教諭 | 5. 民間の子育て支援団体 |
| 3. 学童クラブ指導員 | 6. その他（ |

宛名のお子さんの保護者の就労状況 についてうかがいます。

所要時間：約2分

問16 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親 【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

<ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない 	<div style="font-size: 2em;">}</div> ⇒ (1) -1へ
<ol style="list-style-type: none"> 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない 	<div style="font-size: 2em;">}</div> ⇒ (2) へ

(1) -1 (1)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。
就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください（口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字）。

1週当たり		日	1日当たり			時間
-------	--	---	-------	--	--	----

(1) -2 (1)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
時間は、必ず（例）08時～18時のように、24時間制でお答えください（口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字）。

家を出る時刻			時	帰宅時刻			時
--------	--	--	---	------	--	--	---

(2) 父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

<ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない 	<div style="font-size: 2em;">}</div> ⇒ (2) -1へ
<ol style="list-style-type: none"> 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない 	<div style="font-size: 2em;">}</div> ⇒ 問16-1へ

(2) -1 (2)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。
就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください(口内に数字でご記入ください。
数字は一枠に一字)。

1週当たり	<input type="text"/>	日	1日当たり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時間
-------	----------------------	---	-------	----------------------	----------------------	----

(2) -2 (2)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
時間は、必ず (例) 08時～18時のように、24時間制でお答えください(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字)。

家を出る時刻	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時	帰宅時刻	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時
--------	----------------------	----------------------	---	------	----------------------	----------------------	---

問16-1 問16の(1)または(2)で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問16-2へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問16-2 問16の(1)または(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問17へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください(数字は一枠に一字)。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態

ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)

→1週当たり 日 1日当たり 時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態

ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)

→1週当たり 日 1日当たり 時間

問17-4 問17-3で「2. 他の区市町村」に○をつけた方にうかがいます。

現在、利用している教育・保育事業を選んだ理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 町内に空きがなかったため | 4. 独自のサービスがあるため |
| 2. 通勤に便利のため | 5. その他 () |
| 3. 教育・保育の質がよいため | |

問17-5 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|------------------------------------|
| 1. 子どもの教育や発達のため |
| 2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している |
| 3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である |
| 4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している |
| 5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある |
| 6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である |
| 7. その他 () |

問17-6 問17で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

利用していない理由は何ですか。理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない |
| 2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている |
| 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている |
| 4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない |
| 5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない |
| 6. 使用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない |
| 7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない |
| 8. 子どもがまだ小さいため (<input type="text"/> 歳くらいになったら利用しようと考えている) |
| 9. その他 () |

問18 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。各事業の具体例は問17-1を参考にしてください。

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)	8. 自治体の認証・認定保育施設 (認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)
3. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)	9. その他の認可外の保育施設
4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	10. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
5. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6~19人のもの)	11. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる相互援助活動)
6. 家庭的保育 (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)	12. 従来の幼稚園保育園の枠にはまらない保育グループ
	13. その他 ()

問18-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1」「2」のいずれかに○をつけてください。

1. 葉山町 ⇒ 問19へ	2. 他の市区町村 ⇒ 問18-2へ
---------------	--------------------

問18-2 問18-1で「2. 他の市区町村」に○をつけた方にうかがいます。

他の市区町村を選んだ理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 通勤に便利のため	3. 独自のサービスがあるため
2. 教育・保育の質がよいため	4. その他 ()

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況 についてうかがいます。

所要時間：約2分

問19 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、葉山町では「子育て支援センターほけっと」と呼ばれています）を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。

また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

1. 地域子育て支援拠点事業（子育て支援センターほけっと：親子が集まって過ごしたり、相談をする場）
1週当たり <input type="text"/> 回 もしくは 1ヶ月当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 回程度
もしくは 1年当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 回程度
2. その他葉山町で実施している類似の事業（児童館・青少年会館のひろば）
1週当たり <input type="text"/> 回 もしくは 1ヶ月当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 回程度
もしくは 1年当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 回程度
3. 利用していない

問20 問19のような地域子育て支援拠点事業（子育て支援センターぽけっと及び児童館・青少年会館のひろば）について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号1つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

1. 利用していないが、今後利用したい

1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回程度

もしくは 1年当たり 回程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

1週当たり 更に 回 もしくは 1ヶ月当たり 更に 回程度

もしくは 1年当たり 更に 回程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問21 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑨の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A		B		C	
	知っている		これまでに利用 したことがある		今後利用したい	
①両親教室	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
②離乳食教室、すこやか育児教室、 2歳児教室	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
③3歳児育児グループ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
④教育研究室・教育相談室	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑤保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑥子育ての総合相談窓口 (子ども育成課)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑦葉山町発行の子育て支援情報誌 『葉みんぐ』	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑧心理相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑨その他、個人・民間団体が実施する 子育て支援事業	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

所要時間：約2分

問22 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。

希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※保育・教育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	⇒	利用したい時間帯：	<input type="text"/>	時から	<input type="text"/>	時まで
---	---	-----------	----------------------	-----	----------------------	-----

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	⇒	利用したい時間帯：	<input type="text"/>	時から	<input type="text"/>	時まで
---	---	-----------	----------------------	-----	----------------------	-----

問22-1 問22の(1)もしくは(2)で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため	4. 息抜きのため
2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため	5. その他 ()
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	

問23 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい 3. 休みの期間中、週に数日利用したい	⇒	利用したい時間帯：	<input type="text"/>	時から	<input type="text"/>	時まで
--	---	-----------	----------------------	-----	----------------------	-----

問23-1 問23で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 週に数回仕事が入るため	4. 息抜きのため
2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため	5. その他 ()
3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため	

問26-1 問26で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問26の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育所等） |
| 2. 小規模施設で子どもを保育する事業（例：子育て支援センターぽけっとの一時預かり等） |
| 3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等） |
| 4. その他（ ） |

問27 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

	1年間の対処方法	日数		
1. あった	ア.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった			泊 ⇒ 問27-1へ
	イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した （児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）			泊
	ウ. イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した			泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた			泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた			泊
	カ. その他（ ）			泊
2. なかった ⇒ 問28へ				

問27-1 問27で「ア.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。

その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|--------------|-------------|
| 1. 非常に困難 | 2. どちらかという困難 | 3. 特に困難ではない |
|----------|--------------|-------------|

宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の 放課後の過ごし方についてうかがいます。

⇒ 5歳未満の方は、問33へ 所要時間：約2分

問28 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。

「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、通常、一定の利用料がかかります（現在、葉山町では無料です）。

1. 自宅	週		日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週		日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週		日くらい
4. 児童館 ※1	週		日くらい
5. 放課後子ども教室 ※2	週		日くらい
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週		日くらい
→ 下校時から			
			時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週		日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週		日くらい

※1 児童館で行う放課後児童クラブを利用している場合は「6」に回答

※2 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます（現在、葉山町では実施していません）。

問29 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。

※だいたひ先のこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週		日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週		日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週		日くらい
4. 児童館 ※	週		日くらい
5. 放課後子ども教室	週		日くらい
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週		日くらい
→ 下校時から			
			時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週		日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週		日くらい

※ 児童館で行う放課後児童クラブの利用を希望する場合は「6」に回答

問33-2 問33で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

- | |
|---|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した |
|---|

(2) 父親

- | |
|---|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した |
|---|

問33-3から問33-8は、問33-2で母親または父親のいずれかが「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。それ以外の方は、22ページの問33-9にお進みください。

問33-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

(1) 母親

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

(2) 父親

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

問33-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

(1) 母親

実際の取得期間	□	歳	□	□	ヶ月	希望	□	歳	□	□	ヶ月
---------	---	---	---	---	----	----	---	---	---	---	----

(2) 父親

実際の取得期間	□	歳	□	□	ヶ月	希望	□	歳	□	□	ヶ月
---------	---	---	---	---	----	----	---	---	---	---	----

問33-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内で数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

(1) 母親

□	□	歳	□	□	ヶ月
---	---	---	---	---	----

(2) 父親

□	□	歳	□	□	ヶ月
---	---	---	---	---	----

問33-6 問33-4で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。該当しない方は問33-7にお進みください。
希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 2. 配偶者や家族の希望があったため | 5. その他 () |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | |

②父親

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 2. 配偶者や家族の希望があったため | 5. その他 () |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | |

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- | | |
|---------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため | 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 6. その他 () |

②父親

- | | |
|---------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため | 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 6. その他 () |

問33-7 問33-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。
育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

- | |
|---|
| 1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった） |
| 2. 利用した |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった） |

(2) 父親

- | |
|---|
| 1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった） |
| 2. 利用した |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった） |

問34 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号1つに○をつけてください。

満足度が低い	←—————→	満足度が高い
1	2 3 4	5

問35 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

.....
.....
.....
.....
.....

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。